

2021年4月

No. 40

書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

繼續は力なり



月刊
一凜



夢は美一ヨガヨ、
希望は高キガヨ、
夢も希望も捨てなければ
必ず近づくべし

刻ムガヨ



月刊一凜 No.40 <2021年4月>

《競書審査員》佐々木峯雲 《発行》書道教室 一凜 薬院 《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

禍福は糾える縄の

私の座右の銘の一つにしています。
 (前文略)
 馬、故無くして亡げて胡に入る。人皆之を弔す。
 其の父曰く、此れ何遽ぞ福と為らざらんや、と。
 居ること数月、其の馬、胡の駿馬を將いて帰る。
 ひとみなこれが居る事無く、此れ何遽ぞ禍と為る能わざらんや、と。
 其の父曰く、此れ何遽ぞ禍と為る能わざらんや、と。
 (後文略)

「淮南子」より一部掲載

禍福は糾える縄の如し

「禍福はあざなえる縄のごとし、つてどんな意味?」毎日会うほど仲良しの友に尋ねられ、向田邦子さんは答え

「幸せと災いはね、代わり番こに来るの。幸せの縄と不幸の縄とがあざなつて出来ているのが人生なのよ」。

さらに「でも、幸せの縄2本だけで編んである人生はないの?」と問われ、向田さんは「ない」と笑つてかえした。

(中略)

この逸話を要約すると昔、中国の北辺の塞上(国境の砦)に住む一老翁の飼っていた馬がある。日のことと胡の国に逃げたが、數か月後、胡の名馬を連れて帰ってきた。老翁の息子がその馬から落ちて足を折ったが、そのためには息子は、のちに起つた胡人と戦いにも壮丁(軍役)としての徵發を免れたという話です。

私はこの逸話を見習つて、良いことや楽しいことをあると、その反動で悪いことや悲しいことが無ければいいと気を引き締めることにしていました。成長した子供や若者の姿は、大人にとって希望だ。今はただでさえ「禍の真つただ中にありますように。けれど、その未来は幸せの縄だけであざなわれていますように。

令和三年三月十日 西日本新聞朝刊「春秋」より抜粋掲載

右記の記事を読んで、中学時代に漢文の授業で習った「人間万事塞翁が馬」を思い出しました。

心地よいリズムのこの逸話がとても気に入つて、

佐々木峯雲

南

米熱帯地方に住む先住民が使つていた寝具がルーツらしい。大航海時代には帆船が傾いて疾走して波に揺れたりするため、船乗りの寝台として使われ世界的に普及した。海洋冒険小説を原作にした米国映画「マスター・アンド・コマンダー」の中で使われているのを見て影響され、随分前にハンモックを買った。

木などに吊るすのはなく、頑丈な設置器具が付いた大型のものだ。おかげで自宅にある私のは狭い自室は対角線上に大型ハンモックが鎮座している。必然的に常にハンモック上で過ごさざるを得なくなつた。書のけいこをする以外は、ハンモック上で過ごしている。この原稿もハンモック上で書いた。

そんな私の姿をカミさんは見る

たびに「そんなんびつたれ(方言でだらしないこと)なことをして…」と半ば呆れながら「いつかバチが当たるわよ」と言つて

いたが、現実のものとなつた。在宅勤務をしているので、会社に送る文章を作つていた。ハンモックに寝そべり、パソコン台を横に置いてお腹の上にノートパソコンを載せてキーボードをひたすら打つていた。

パソコン台に置いていたメモを取りうと手を伸ばしたら、焼きが回つたのではハンモックが回つたのです。

焼きが回つた

焼きが回つたのではハンモックが回つたのです。

すよね」と会社の後輩に言われた

感想でやや反省する気分になつた。最近、自転車通勤がきつくなつた。書のけいこをする以外

は、ハンモック上で過ごしている。この原稿もハンモック上で書いた。

そんな私の姿をカミさんは見る

たびに「そんなんびつたれ(方言でだらしないこと)なことをして…」と半ば呆れながら「いつかバチが当たるわよ」と言つて

いたが、現実のものとなつた。在宅勤務をしているので、会社に送る文章を作つていた。ハンモックに寝そべり、パソコン台を横に置いてお腹の上にノートパソコンを載せてキーボードをひたすら打つていた。

焼きが回つたのではハンモックが回つたのです。

すよね」と会社の後輩に言われた

感想でやや反省する気分になつた。最近、自転車通勤がきつくなつた。書のけいこをする以外

は、ハンモック上で過ごしている。この原稿もハンモック上で書いた。

そんな私の姿をカミさんは見る

たびに「そんなんびつたれ(方言でだらしないこと)なことをして…」と半ば呆れながら「いつかバチが当たるわよ」と言つて

いたが、現実のものとなつた。在宅勤務をしているので、会社に送る文章を作つていた。ハンモックに寝そべり、パソコン台を横に置いてお腹の上にノートパソコンを載せてキーボードをひたすら打つていた。

焼きが回つた

焼きが回つたのではハンモックが回つたのです。

すよね」と会社の後輩に言われた

感想でやや反省する気分になつた。最近、自転車通勤がきつくなつた。書のけいこをする以外

は、ハンモック上で過ごしている。この原稿もハンモック上で書いた。

そんな私の姿をカミさんは見る

たびに「そんなんびつたれ(方言でだらしないこと)なことをして…」と半ば呆れながら「いつかバチが当たるわよ」と言つて

いたが、現実のものとなつた。在宅勤務をしているので、会社に送る文章を作つていた。ハンモックに寝そべり、パソコン台を横に置いてお腹の上にノートパソコンを載せてキーボードをひたすら打つていた。

焼きが回つたのではハンモックが回つたのです。

すよね」と会社の後輩にと言われた

感想でやや反省する気分になつた。最近、自転車通勤がきつくなつた。書のけいこをする以外

は、ハンモック上で過ごしている。この原稿もハンモック上で書いた。

そんな私の姿をカミさんは見る

たびに「そんなんびつたれ(方言でだらしないこと)なことをして…」と半ば呆れながら「いつかバチが当たるわよ」と言つて

いたが、現実のものとなつた。在宅勤務をしているので、会社に送る文章を作つていた。ハンモックに寝そべり、パソコン台を横に置いてお腹の上にノートパソコンを載せてキーボードをひたすら打つていた。



《ためになる話》

ある日突然、家電が動かなくなつて困つた!という経験はありませんか?

盛夏のある朝のこと、冷蔵庫を開けたら飲み物などすべてが温くなつて愕然。冷えた水で喉を潤すことが出来ず「なんでや!」と、突然の故障にやり場の無い怒りを覚えた記憶があります。それ以来、「家電は忘れた頃にダメになる」を教訓に有事?に備えるようになっています。

製造されたのは2009年。つまり12年間使い続けていることになる我が家の中蔵庫。「そろそろハイスペックのものに買い替えるか」と、野菜や肉の鮮度を重視する自称“料理研究家”があれこれ調べ始めたのが1月初め。

メーカー各社の特徴や価格等色々と調べた所、賢い購入のタイミングに関してはこうです。発売されてから10ヶ月頃がベスト。その頃には新モデルが発売される時期で、旧モデルが狙い目との知識を得ました。

2月初め、購入候補の新モデルが3月に販売されるとの情報を得るや否や、家電量販店に即行。果たして二社目で購入しましたが、どれだけ賢い購入が出来たのかは、あえて実数(2月初現在の値段)を示して解説します。購入中蔵庫2020モデル…171,300円(税別)3月発売予定2021モデル…312,800円(税別)

デザイン、スペックは全く同じ(カタログ及び販売員に確認)で、違うのは型番と年式だけで、141,500円(税込み155,650円)の賢い購入が出来ました。

冷蔵庫の場合、10年が買い替えの目安で、夏に故障することが多く(私も経験済み)、音が大きくなつたら要注意だそうです。そろそろ買い替え時かなと考えておられる方は、事前にYouTubeなどで勉強して賢い買物をしてください。

何事も“備えあれば憂いなし”というお話をでした。

書道教室 一凜 薬院
佐々木峯雲

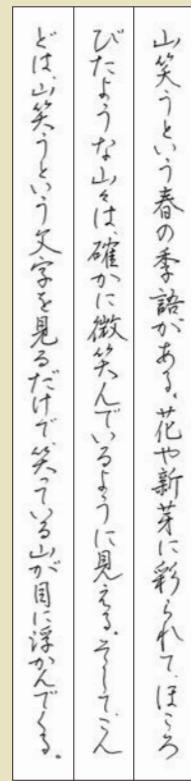


COVER ART
Miki Furukawa

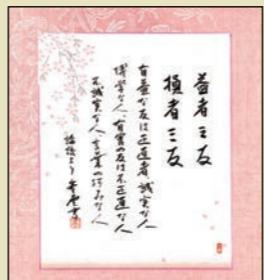
4月分課題

4月分課題は5月10日(月)が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。

硬筆



かな



六段以上

漢字



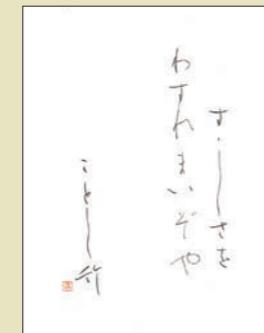
六段以上 (隸書)



初段以上



初段～五段 (隸書)

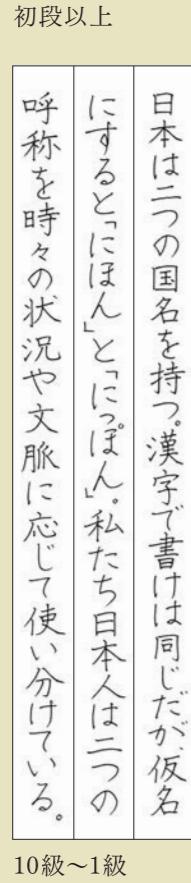


10級～1級

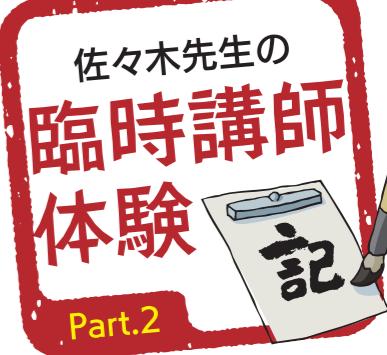
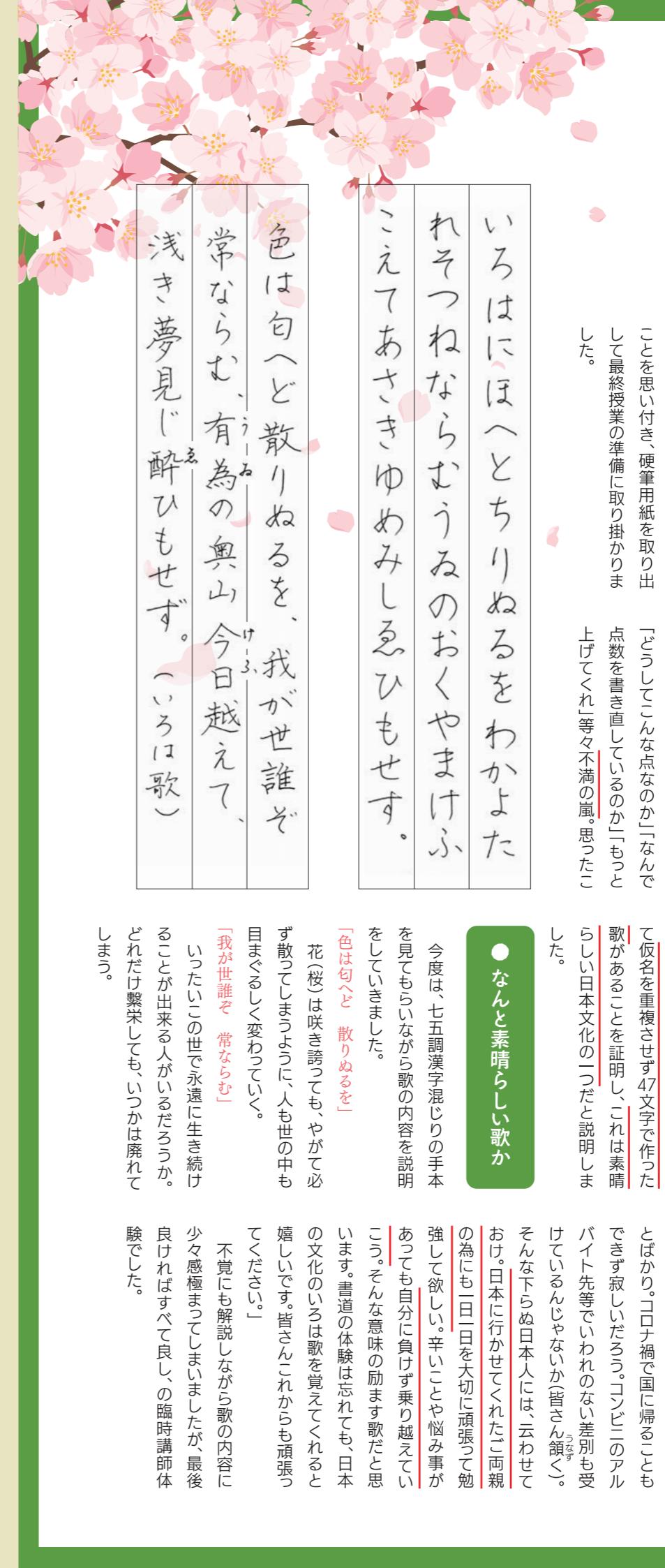
- 配布された手本に間違えがないか、上記課題一覧を必ず確認してください。

●硬筆の添削に関して

初段以上の方の添削は毎月1回限りとします。
十分練習を重ねて仕上げた作品を添削依頼してください。



10級～1級



佐々木先生の

臨時講師 体験

Part.2

●日本の伝統と文化

2限クラス(留学生)の評価試験で回収した作品を採点しながら、最終15週目の授業のことを考えていました。書道を通じて日本の伝統と文化の一端を伝えるどころか、カンニング行為をさせてしまったことに、恥恥たる思いでした。書道以外で日本文化のすばらしさを留学生皆さんに教えるものはないか?あれこれ思案の末、素晴らしい日本文化があることを思い付き、硬筆用紙を取り出して最終授業の準備に取り掛かりました。

●歯に衣着せぬ民族

最後の授業開始早々「点数を教えて!」とある女性生徒からのリクエストがありました。学校から開示指示や承諾は聞いていないので、教えられないと断固拒否。すると教室内が騒然。「どの授業でも教えてくれる」とある生徒からの流暢な日本語での反論。「嘘を吐け!」と怒鳴りたいのを口にしきって、仕方なく一人ずつ教壇に呼んで点数を伝えました。すると、「どうしてこんな点なの?」「なんで点数を書き直しているのか?」「もっと上げてくれ!」等々不満の嵐。思つたこ

とを遠慮なく云う彼らにある意味感心していました。

何のために生きるのか分からない苦しみの人生を今日越えて。

「浅き夢見じ 酔ひもせず」はかない夢から覚めて、色々な迷いから解放された。

「有為の奥山 今日越えて」

だけと、七五調漢字混じりのいろは歌の手本を配り、ボードにあ行からわ行までの47文字を書き準備完了。皆さんに「い」から読み上げてもらは、該当するボードの字を私が「×」を付ける作業を行いました。こうして仮名を重複させず47文字で作った歌があることを証明し、これは素晴らしい日本文化の一つだと説明しました。

この歌を私なりに解釈して皆さんに話しました。「大きな夢を持つて日本に来ただろうが、現実は辛いことばかり。口ナ禍で国に帰ることもできず寂しいだろう。「ンビリ」のアルバイト先等でいわれのない差別も受けているんじゃないか(皆さん頷く)。そんな下らぬ日本人には、云わせておけ。日本に行かせてくれたご両親の為にも一日一日を大切に頑張つて勉強して欲しい。辛いことや悩み事があっても自分に負けず乗り越えていこう。そんな意味の励ます歌だと思います。書道の体験は忘れて、日本の文化のいろは歌を覚えてくれると嬉しいです。皆さんこれからも頑張ってください。」

●なんと素晴らしい歌か

今度は、七五調漢字混じりの手本を見てもらいながら歌の内容を説明をしていきました。

「色は匂へど 散りぬるを」

花(桜)は咲き誇つても、やがて必ず散つてしまふように、人も世の中も田まぐるしく変わっていく。

「我が世誰ぞ 常ならむ」

いつたいこの世で永遠に生き続けることが出来る人がいるだろうか。どれだけ繁栄しても、いつかは廃れてしまう。

不覚にも解説しながら歌の内容に少々感極まつてしましましたが、最後良ければすべて良しの臨時講師体験でした。